

2025年6月24日

各位

株式会社池田泉州銀行
池田泉州キャピタル株式会社

～分離技術の革新で自然の謎に挑む～
イノベーションファンド 25Next による
アクアス株式会社への投資実行について

池田泉州キャピタル株式会社（社長 田中 耕）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）等が出資する「関西イノベーションネットワーク 2号投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド 25Next）」は、2025年5月30日付で、アクアス株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役 日比野 健一/浅岡 広彰）に対し、投資を実行いたしました。

イノベーションファンド 25Next は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、2025年大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」や「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

アクアス株式会社は、「分離技術の革新で自然の謎に挑む」を経営理念とする京都発のスタートアップ企業で、植物成分の分析に極めて高い効果を発揮する独自の分離カラム(※)「AqasPrime®カラム」を開発しています。植物は有用成分の宝庫と言われていますが、その成分の大半は明らかになっていません。当社の持つ分離技術により植物成分の解明・データベース化が期待されます。また、植物に限らず、様々な分野に応用できる取組みであり、新たな成分発見に繋がることも期待されています。

当行グループはイノベーションファンド 25Next を通じて、SDGs③「すべての人に健康と福祉を」SDGs⑨「産業と技術革新の基盤をつくろう」の実現に貢献するアクアス株式会社を支援いたします。



出典：アクアス株式会社提供資料

※カラム：高速液体クロマトグラフィーなどの分析装置に使用する試料を分離するための長細い管状の部品。

当社は独自のカラムの販売や共同研究等を行う。

【投資先概要】

社名	アクアス株式会社
代表取締役	日比野 健一（ひびの けんいち）/浅岡 広彰（あさおか ひろあき）
所在地	京都市伏見区治部町 105 番地 京都市成長産業創造センター201 号
設立	2023 年 3 月
事業内容	1.バイオリサーチツールの開発と製造・販売 2.開発バイオリサーチツール関連技術の開発・展開
URL	https://www.aqas.co.jp/
ミッション	『分離技術の革新で自然の謎に挑む』
SDGs の実現	 

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合 （愛称：イノベーションファンド 25Next）
ファンド総額	29.3 億円
有限責任組員（LP）	岩谷ベンチャーキャピタル合同会社、公益財団法人大阪産業局、大阪信用保証協会、関西テレビ放送株式会社、サントリーホールディングス株式会社、ダイキン工業株式会社、株式会社ダスキン、南海電気鉄道株式会社、日本生命保険相互会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、三井住友信託銀行株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社ユニオン、株式会社読売新聞大阪本社、ロート製薬株式会社、株式会社池田泉州銀行
無限責任組員（GP）	池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2023 年 5 月 30 日
存続期間	10 年（最大 3 年まで延長可）
連携機関	大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、株式会社池田泉州銀行 （2023 年 5 月 30 日付『「関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合」を通じた連携に関する協定書』を締結）

当行はプレスリリースに関連する SDGs 17 のゴールのアイコンを掲載しております。

